

目でみて楽しむ

乙女文楽

おとめぶんらく

交流公演



手話通訳付き

2月28日(土) 14:00開演(30分前開場)

障害者スポーツ文化センター

横浜ラポール 2F ラポールボックス

入場無料 ※事前申し込みをお願いします →



お申込みフォーム

おとめぶんらく
「乙女文楽」を知っていますか？

乙女文楽は伝統的な人形芝居のひとつ。繊細かつダイナミックな表現が持ち味です。今回の交流公演では、和楽器や声などの「音」を映像にしながら乙女文楽を上演します。ろう者・難聴者が乙女文楽に親しみを抱くきっかけになればと思います。

乙女文楽

今よりおよそ 100 年前、伝統人形芝居「文楽」から生まれました。文楽では 3 人で1体の人形を遣うのに対し、乙女文楽では同じ形の人形を1人で遣います。遣い手が1人で自在に操演できるよう、人形にはたくさんの工夫が詰まっています。



交流公演プログラム

◇乙女文楽のご紹介

◇人形のしくみ・使い方の解説

◇「目でみて楽しむ乙女文楽」上演
(演目：二人三番叟)

◇「和」の所作や鳴物の体験コーナー

◇質疑応答

プログラムは内容が変更となる可能性があります。

上演：ひとみ座乙女文楽

川崎市を拠点に、乙女文楽を継承しています。
近年では、ろう学校やろうの表現者を対象にした
ワークショップも開催しています。

技術協力：MATHRAX (マスラックス)

久世祥三と坂本茉莉子によるアートユニット。
自身の作品制作のほか、様々な表現者をサポートする
エンジニアとしても活動中。

お申込み：(公財)現代人形劇センター

- ① お申込みフォーム(右の QR コードよりご利用ください)
- ② FAX 044-777-3570



FAX 用 お申し込みフォーム

番号 **044-777-3570** (現代人形劇センター 担当：池内)

お名前

人数

人

ご連絡先

FAX

メール(あれば)

お申込みいただきましたら、3 日以内に FAX もしくはメールにてご連絡さしあげます。

お問合せ：現代人形劇センター

お電話 044-777-2228 / FAX 044-777-3570 / Eメール ikeuchi@puppet.or.jp

主催：文化庁、公益財団法人現代人形劇センター

令和 7 年度 障害者等による文化芸術活動推進事業「目でみて楽しむ ろう者の思い出と伝統人形芝居」

後援：一般社団法人横浜市聴覚障害者協会

